

## 7 保証書

品番	KWD-740WH,780BK,741WH,781BK KWD-742WH,782BK KWD-743WH,783BK	
お客様	お名前	
	ご住所 〒  電話番号 ( ) —	
お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号	
年 月 日		
保証期間(お買い上げ日より)		
3ヶ年		

**\*ご販売店様へ**  
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。  
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
  - ①無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
  - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
  - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
  - ⑤本書のご提示がない場合
  - ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

**コイズミファニテック株式会社** 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

## 8 お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382

**コイズミファニテック株式会社** 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

(所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)



## 取扱説明書(保証書付き)

### ワイズ

- 90デスク KWD-740WH  
KWD-780BK
- 105デスク KWD-741WH  
KWD-781BK
- 120デスク KWD-742WH  
KWD-782BK
- 105サイドデスク KWD-743WH  
KWD-783BK



### 目次

1 各部の名称	2
2 付属品	2
3 組立方法	
■90,105,120デスクの組立方法	3~4
■105サイドデスクの組立方法	5~6
■L型デスクの組み合わせ方	6~7
4 ご使用方法	8~9
5 使用上のご注意	10
6 点検と修理が必要なとき	10
MEMO	11
7 保証書	12
8 お客様ご相談窓口	12



このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただきご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

### この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

- |         |  |
|---------|--|
| 警告      | 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。   |
| WARNING | A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH. |
| 注意      | 説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。  |
| CAUTION | A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.      |

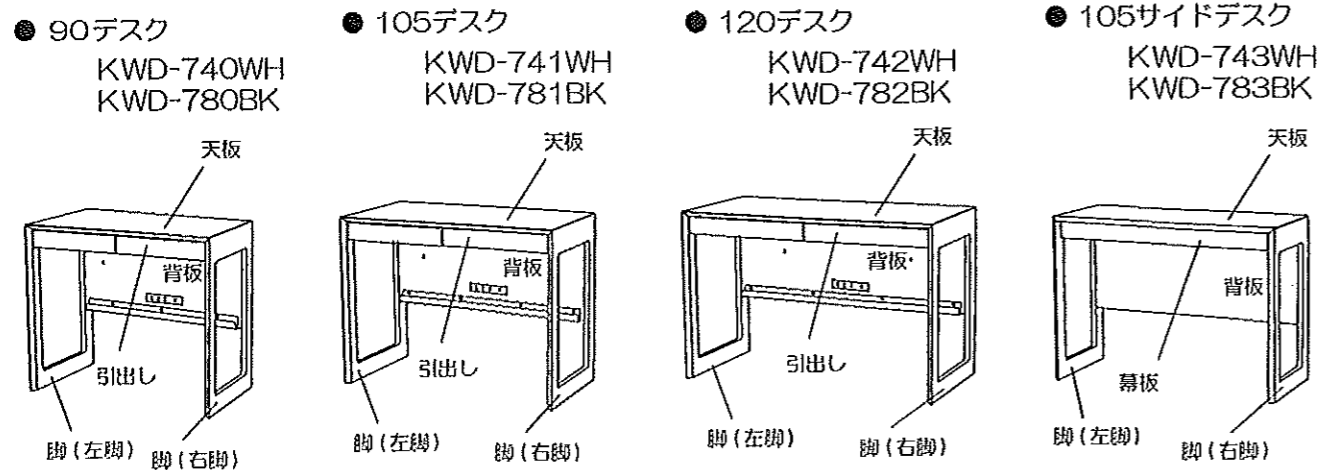


このマークのついている説明文は必ず守ってください。  
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

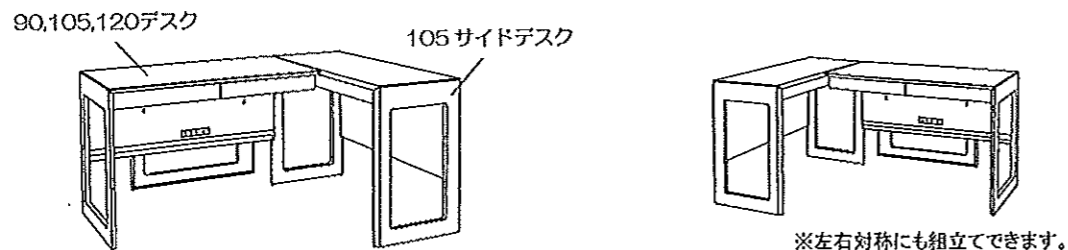


このマークのついている説明文は特に注意してください。  
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

# 1 各部の名称 (イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

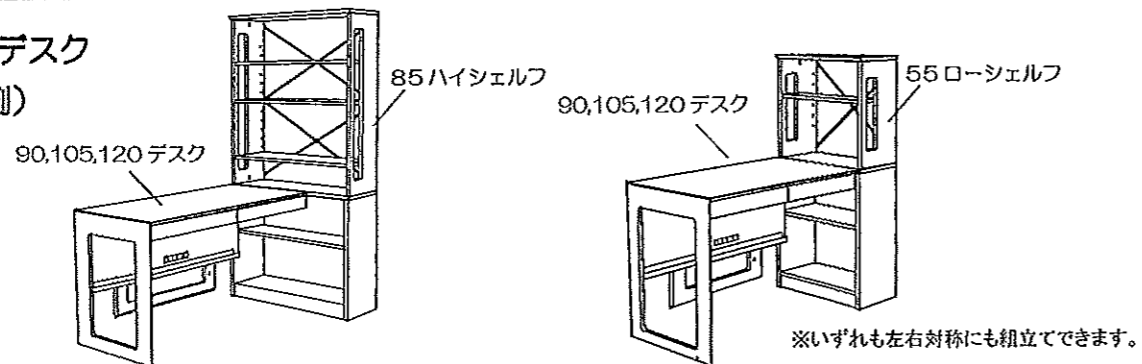


## ■L型デスク (組合せ例)



L型デスクは90,105,120デスクと105サイドデスクとの組合せで組立てができます。

## ■ユニットデスク (組合せ例)



ユニットデスクはWISEの85ハイシェルフ、55ローシェルフとの組合せで組立てができます。85ハイシェルフ、55ローシェルフ(別売)の取扱説明書を参照ください。

# 2 付属品 (付属品がすべてそろっているかご確認ください。)

■90,105,120デスク(KWD-740,1,2WH, 780,1,2BK)付属品 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

ボルト (M6X28mm)	ワッシャ	ミニフィックスケージ	ミニフィックスボルト	六角レンチ(ドライバー)			
JYH1BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)	JNY1MCO12 (シルバー)	JNY1MB640 (シルバー)	JNY1AK046			
X6	X6	X6	X6	X1			

■105サイドデスク(KWD-743WH, 783BK)付属品

ボルト (M6X28mm)	ワッシャ	ミニフィックスケージ	ミニフィックスボルト	六角レンチ(ドライバー)	連結プレート	ボルト (M6X15mm)	
JYH1BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)	JNY1MCO12 (シルバー)	JNY1MB640 (シルバー)	JNY1AK046	WH色=JNY1LK31W BK色=JNY1LK31K	JNY93W615 (シルバー)	
X6	X6	X4	X4	X1	X2	X6	

# 3 組立方法 (組立は必ず二人以上で行ってください。)

(組立は必ず二人以上で行ってください。)

## ■90,105,120デスクの組立方法

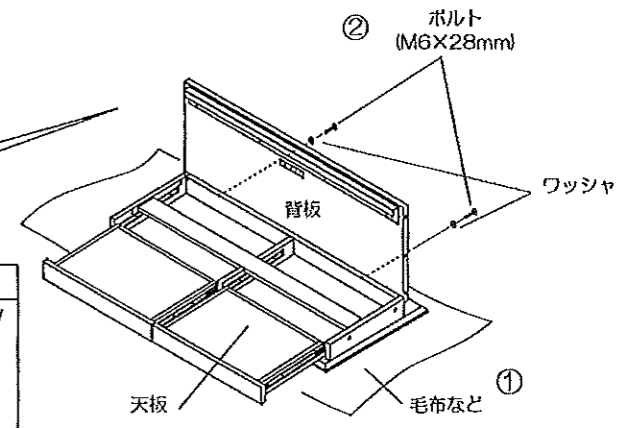
※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

### (1) 天板と背板の取付け

- ①天板を傷つからないように毛布などの上に裏返してください。
- ②背板の裏側よりボルト2本とワッシャ2個で、+ドライバーを使って図のように締めつけてください。

⚠ 背板の天地に注意して取付を行ってください。コード受けがある方を上・前にして組立てください。また、無理な力を加えないでください。

ボルト (M6X28mm)	ワッシャ
JYH1BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)
X2	X2

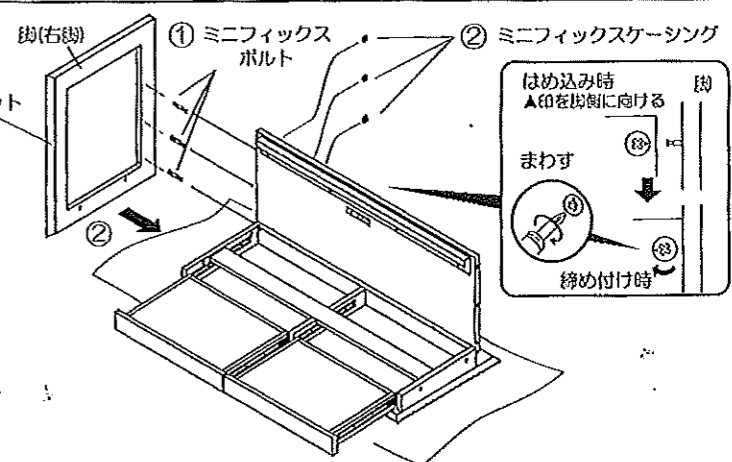


### (2) 脚(右脚)の組立て①

- ①ミニフィックスボルト3本を脚(右脚)に、+ドライバーで締めつけてください。
- ②背板にミニフィックスボルトを差し込み、ミニフィックスケージ3個で裏側より締めつけてください。

⚠ 脚は、斜めにカットした側を前に、ボルト用のナットを内側にして、組立してください。

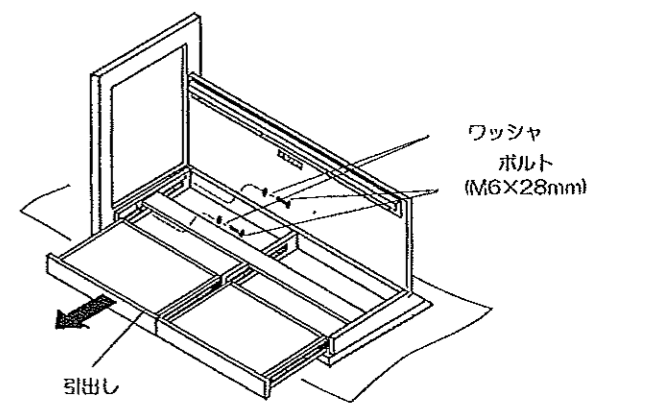
ミニフィックスケージ	ミニフィックスボルト
JNY1MCO12 (シルバー)	JNY1MB640 (シルバー)
X3	X3



### (3) 脚(右脚)の組立て②

- ①引出しを開け、脚(右脚)をボルト(M6X28mm)2本とワッシャ2個で、+ドライバーを用いて締めつけてください。

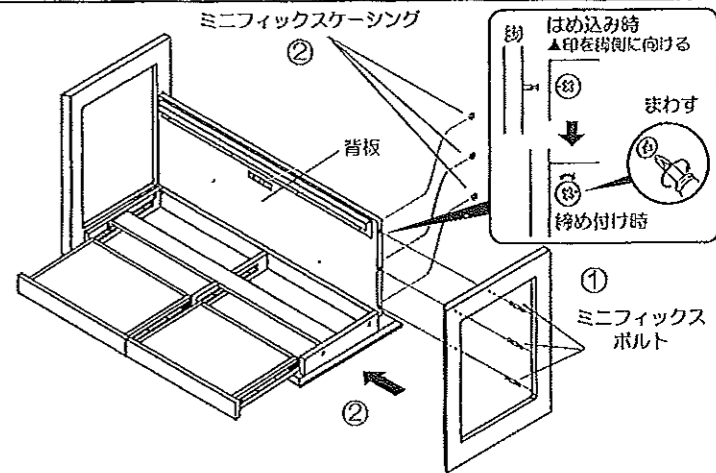
ボルト (M6X28mm)	ワッシャ
JYH1BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)
X2	X2



### (4) 脚(左脚)の組立て①

- ①ミニフィックスボルト3本を脚(左脚)に、+ドライバーで締めこんでください。
- ②背板にミニフィックスボルトを差し込み、ミニフィックスケージ3個で裏側より締めつけてください。

ミニフィックスケージ	ミニフィックスボルト
JNY1MCO12 (シルバー)	JNY1MB640 (シルバー)
X3	X3



### 3 組立方法



(組立は必ず二人以上で行ってください。)

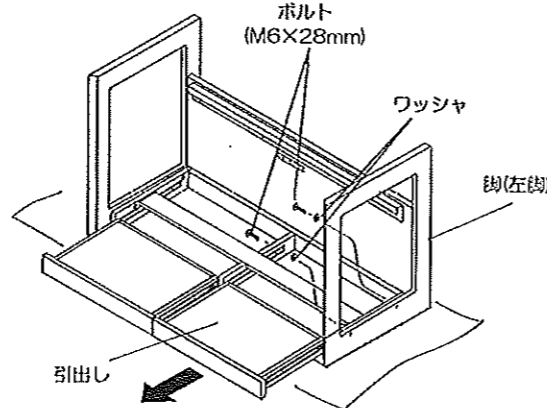
#### ■90、105、120 デスクの組立方法

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

##### (5) 脚(左脚)の組立て②

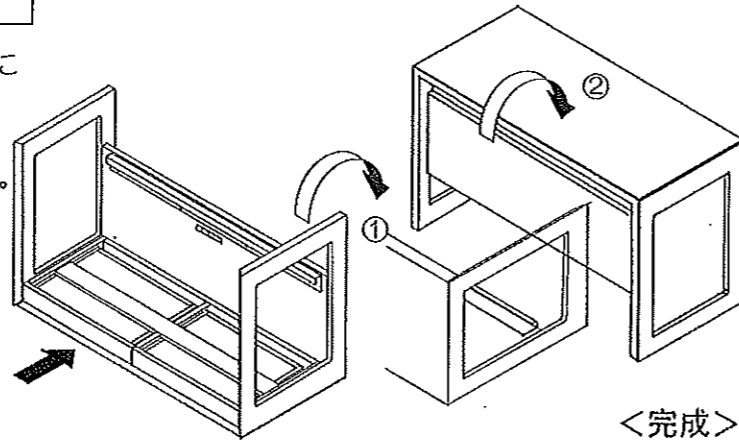
①引出しを開け、脚(左脚)をボルト(M6×28mm)2本とワッシャ2個で、+ドライバーを用いて締めつけてください。

ボルト (M6×28mm)	ワッシャ
JNY11BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)
	
X2	X2



##### (6) デスクを起こす

①引出しを閉め、2人で、左右の脚の方向より天板に手を入れて、引出し側を上になる方向から、回転させるようにして、横倒しにしてください。  
②さらに、回転させるようにして起こしてください。



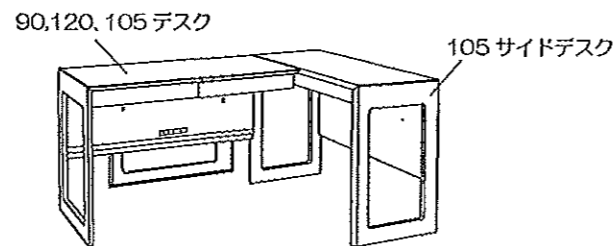
△ 重たいので、必ず2人以上で行ってください。

#### ■L型デスク、ユニットデスクの組み合わせ方について

L型デスクの組み合わせの場合.....

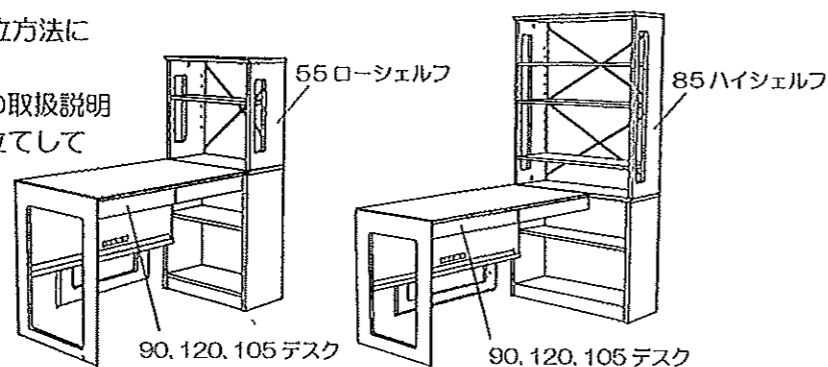
- ①P3、P4の90、105、120デスクの組立方法にしたがい、デスクを組立てください。
- ②P5、P6の105サイドデスクの組立方法にしたがい、サイドデスクを組立てください。
- ③P6、P7で、組み立てたデスクを組み変えてください。

△ はじめからL型に組立てる場合もそれぞれ単独で組立を行った後組替えを行ってください。



ユニットデスクの組み合わせの場合.....

- ①P3、P4の90、105、120デスクの組立方法にしたがい、デスクを組立てください。
- ②別売55ローシェルフ、85ハイシェルフの取扱説明書の組立方法にしたがい、シェルフを組立てください。
- ③別売55ローシェルフ、85ハイシェルフの取扱説明書のデスクとの組み合わせ方を参照し、ユニットデスクに組み変えてください。



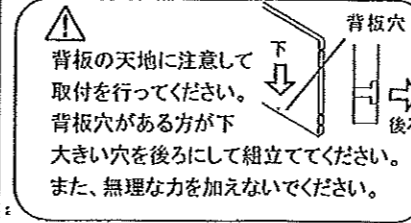
### 3 組立方法



(組立は必ず二人以上で行ってください。)

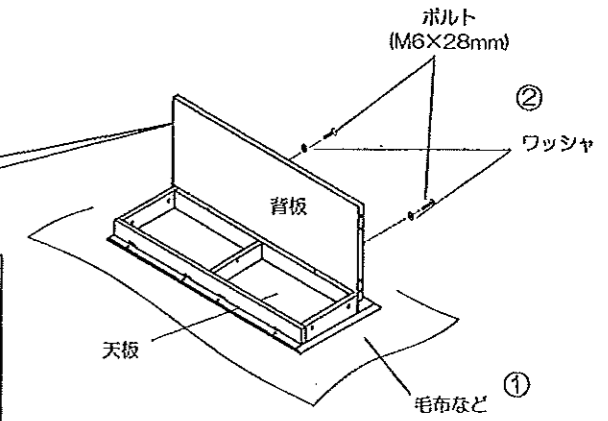
#### ■105 サイドデスクの組立方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

##### (1) 天板と背板の取付け

①天板を傷つけないように毛布などの上に裏返してください。  
②背板の裏側よりボルト2本とワッシャ2個で、+ドライバーを使って図のように締めつけてください。





ボルト (M6×28mm)	ワッシャ
JNY11BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)
	
X2	X2

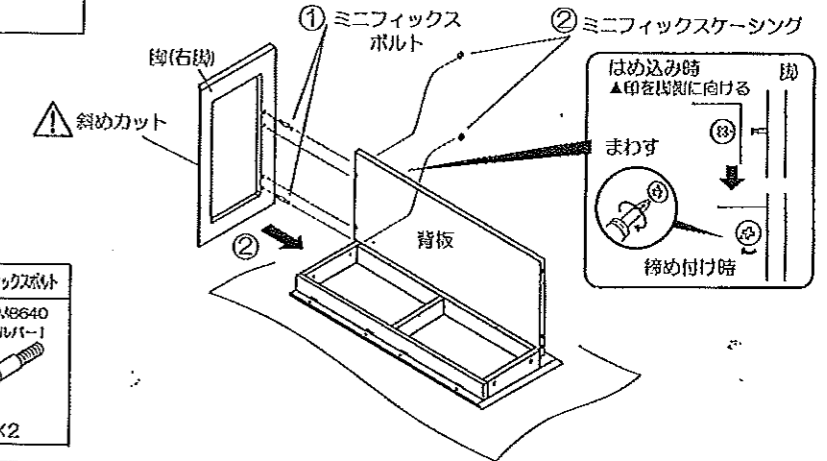


##### (2) 脚(右脚)の組立て①

①ミニフィックスボルト2本を脚(右脚)に、+ドライバーで締めつけてください。  
②背板にミニフィックスボルトを差し込み、ミニフィックスケーシング2個で裏側より締め付けてください。



△ 脚は、斜めにカットした側を前に、ボルト用のナットを内側にして、組立してください。

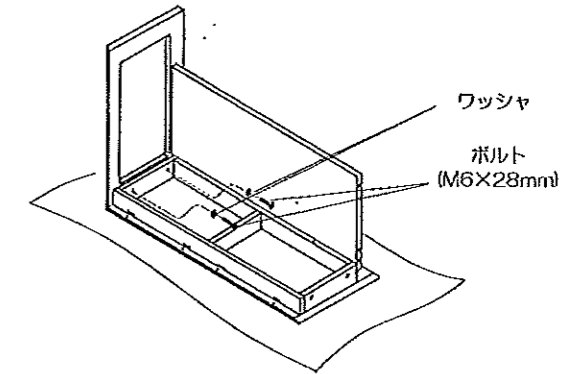
ミニフィックスケーシング	ミニフィックスボルト
JNY1M0012 (シルバー)	JNY1M8640 (シルバー)
	
X2	X2



##### (3) 脚(右脚)の組立て②



①脚(右脚)をボルト(M6×28mm)2本とワッシャ2個で、+ドライバーを用いて締めつけてください。

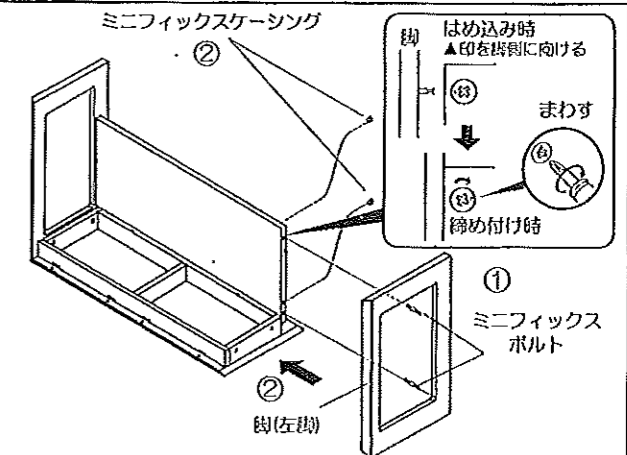
ボルト (M6×28mm)	ワッシャ
JNY11BU628 (シルバー)	JNY9WS06W (シルバー)
	
X2	X2



##### (4) 脚(左脚)の組立て①

①ミニフィックスボルト2本を脚(左脚)に、+ドライバーで締めこんでください。  
②背板にミニフィックスボルトを差し込み、ミニフィックスケーシング2個で裏側より締め付けてください。

ミニフィックスケーシング	ミニフィックスボルト
JNY1M0012 (シルバー)	JNY1M8640 (シルバー)
	
X2	X2



## 4 ご使用方法

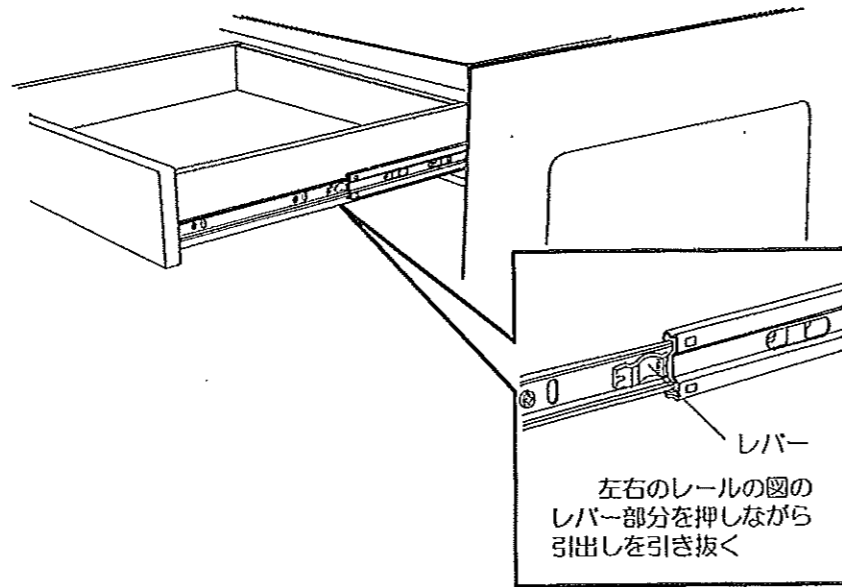
### (1) 引出しの使用方法

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

#### <引出しのはずし方>

すべての引出しには3段引きフルオープンレールを採用しています。

- レバーを押しながら引出しを抜くとはずれます。



#### <引出し内の耐荷重>

デスク引出し ……6kg/1杯

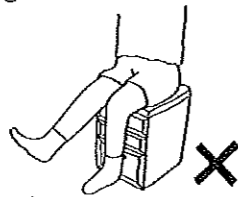
### ⚠ 警告

- 天板や引出しの上に乗らないで下さい。

→ けが・破損の原因になります。

- 激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。

→ 倒れてけがをしたり、他のものをこわしたりする原因になります。



- 水平を保つように置いてください。

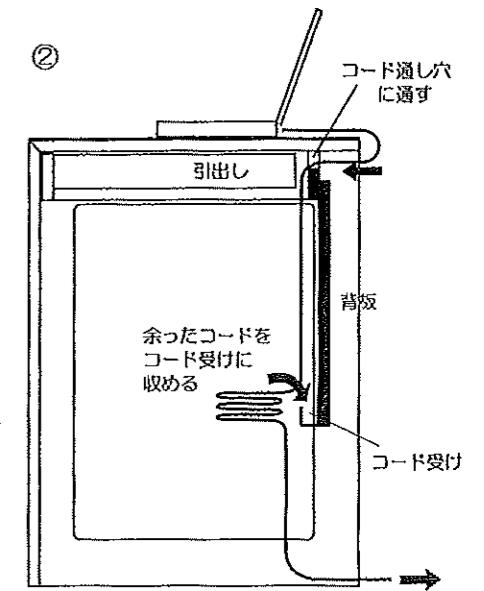
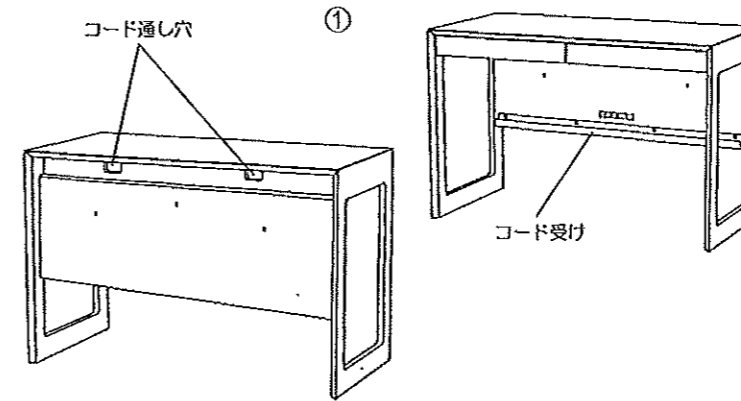
→ ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。

## 4 ご使用方法

### (2) コード受けとコード通し穴の使い方

①90,105,120デスクには、背板の脚元にコード受けと本体裏面上部にコード通し穴があります。

②デスク上で使用されるパソコンや置き式スタンドライトなどの電源コードやLANケーブルなどを図のように収めることができます。



### (3) コンセントの使用方法

#### ① コンセントの容量について

机のコンセントは3口で、合計1500ワット(W)までの家電製品が使用できます。

①ご使用時に家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1500ワット(W)以下となることを確かめてご使用ください。エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W)数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。

→ 合計が1500ワット(W)を超えた状態でご使用になりますと、ブレーカーがはたらきコンセントが使用できなくなります。

②ライト専用コンセントは、付属のライト以外には絶対に使用しないでください。

→ 付属ライト以外の家電製品を使用されますと、火災・発煙・過熱の原因になります。

※机のコンセントで使用できない場合は、室内の壁コンセントで家電製品をご使用ください。

③コンセントへの差し込みプラグの抜き差しの際は、片手でコンセント側、もう一方の手でプラグを持ち、ゆっくりと確実に行ってください。

→ コードが早くいたんだり、火災・感電・破損の原因になります。

④このコンセントは、固定した状態で使用する様に設計されています。

ボルトを外した状態で、使用や延長コードとしてのご使用はおやめください。

→ コードが早くいたんだり、火災・感電・破損の原因になります。

⑤その他のネジ類をはずしたり、分解・修理・改造は絶対にしないでください。

→ 火災・感電の原因になります。

⑥プラグは完全に根元まで差し込んでください。

→ 不完全ですと、火災・感電の原因になります。

#### ② ブレーカーが働いて機能しなくなった場合

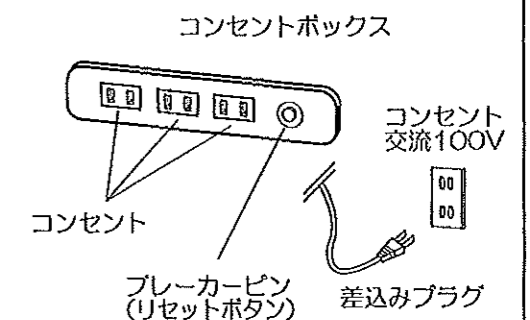
ブレーカーピンが手前に飛び出します。

①コンセントボックスのコンセントから、電源コードを抜いてください。

②ブレーカーピンを押し込んでください。

③ご使用の家電製品の定格消費電力ワット(W)数合計が1500ワット(W)を超える場合、その他過電流が流れる場合は、原因を取り除いたうえで、ご使用ください。

→ リセット操作を繰り返した場合、発煙・過熱・変形の原因となります。



## 5 使用上のご注意

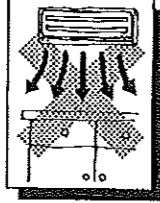
### ■家具の置き方

#### ⚠ 警告

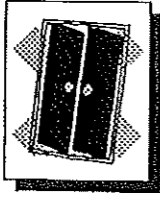
●地震等で家具が倒れ、けがをすることがあるので、建物の壁・床・天井等に固定用金具や固定部材で、しっかり固定してください。また、家具の上にものを置くと、落ちてけがをすることがあるので、置き方にご注意ください。

#### ⚠ 注意

●高温、多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）、部屋の換気をしてください。



●直射日光や熱・冷暖房器具の強風等が直接当たらないようにしてください。家具がゆがんだり、変色したりする原因になることがあります。

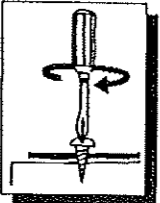


●家具は水平を保つように置いてください。ガタツキのまま使っていると、扉の開閉や引出しの出し入れがスムーズでなかったり、家具の強度が落ちる等、家具がこわれたり、けがをすることがあります。

### ■保守・点検

#### ⚠ 注意

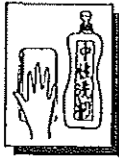
●取付金物等の固定用ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみははじめたら、しっかりしめ直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、けがをすることがあります。また、家具の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら、しめ直してください。



●虫害を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入ったことも考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

### ■お手入れ

●家具の汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をぞうきんなどに染ませてふき取り、乾いた布でふきあげるようにしてください。



●シンナーやベンジンを使用しないでください。→変色・変質の原因になります。



### ■ご使用にあたって

#### ⚠ 警告

●木材の塗装や接着剤等のおいが残っている場合、購入後、約2、3週間でにおいが気にならなくなります。換気を十分にしてお取り除くようにしてください。

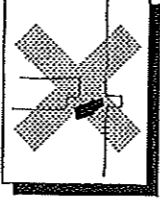


●引出しや引き手の上に乗ったり、扉等にぶら下がったり、むりな力で引張ったりしないでください。家具が倒れてけがをすることがあります。また、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないで下さい。重心が前へ移り、転倒して、けがや破損をすることがあります。

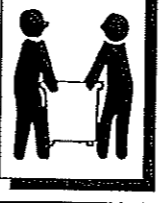


●家具の上でとんだり、踏み台代わりに使ったり不安定な姿勢で掛けたりしないでください。安定をくずし、倒れてけがをすることがあります。

●キャスター付の場合は、その上に立ったり、すわったまま激しく動かしたり、ぶら下がったり、押して遊んだりしないでください。倒れてけがをしたり、他のものこわしたりすることがあります。



●取りはずしのできる棚は、棚受具を確実に取り付けてください。中途半端な取付けでは棚板がはずれて、ものが落ち、けがや破損をすることがあります。



●家具を移動する時は、落としたり倒したりしてものをこわしたり、けがをすることがないように手でしっかり持って運んでください。

●キズ保護シート類として、塩化ビニールシートは使用しないでください。家具の塗装が変色したり、シートの跡が残ることがあります。



●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になることがあります。



無断転用を禁ず  
(社)日本家具産業振興会  
☎03-3261-2805

## 6 点検と修理が必要なとき

●より安全にご使用いただくために次のような異常があったときは電器店にご相談ください。

- ・コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
- ・器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき

●取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。

<MEMO>